

	活動の基本目標（指針）	主 な 取 組 名	成 果 と 課 題
生活援助機能	安全・衛生の確保	子どもの様子・状況・健康などの把握	<ul style="list-style-type: none"> 子ども一人ひとりの様子や状況の把握に努め、必要に応じて保護者へ連絡・対応を行い、保護者と情報を共有できた。 遊び場所や遊具の安全確認を行い、事故を未然に防いだり、環境配置を変えるなどして安全性を確保した。
		帰路の安全指導・確認	<ul style="list-style-type: none"> 4月は5時集団帰りに職員が付き添って下館指導を行い、下館時の安全への意識を高めることができた。 適宜、安全に下館できているか確認し、必要があれば指導を行った。 時々、館を出てすぐに駆け出したり、バラバラになって帰ってしまうこともあり、集団で下館することで安全性が高まることなど、集団下館の意味を子どもたちに伝え、徹底を図っていきたい。
		1年生お迎え、帰館指導	<ul style="list-style-type: none"> 4月中旬まで学校に1年生を迎えに行き下校指導を行い、帰館時の安全への意識を高めることができた。
		衣服の調整の指導	<ul style="list-style-type: none"> 暑い時には半袖になるように声をかけたり、汗をかいたり汚れた時には着替えを促したことで、声掛けがなくても自分で気温・状況に合わせて調整する子どもたちが増えた。夏場は外遊びに行くときは帽子着用を徹底することができた。
		手洗い・消毒の励行	<ul style="list-style-type: none"> 帰館時、おやつを食べる前やおやつ時、グラウンドで遊んだ後、お帰りの会の前など、日々の生活の中で手洗い・消毒を徹底・声掛けを行った。 職員が居ないと手洗い・消毒をしない時も多いので、今後も徹底・声掛けを行い、習慣化を目指す。
	健康の管理・情緒の安定	あいさつや食事のマナー	<ul style="list-style-type: none"> 職員が率先してあいさつを行うとともに、子どもたち自身のあいさつを促すことができた。 毎日のおやつや長期休業中のお昼ご飯の時、アレルギー対応の児童もいるので、遊んだりおしゃべりをせず食べるように指導したことで、食事のマナーを守る子どもたちも出てきた。今後も引き続きマナーを守って食べるように指導していく。
		身の回りのものの整理整頓	<ul style="list-style-type: none"> 自分の荷物や脱いだ上着などを自分のロッカーに入れて管理するように指導したことで、出来る様になった子どもたちが増えた。 子どもによっては、整理整頓が難しい・習慣化しない子どももいるので、引き続き子どもたちに指導していく。
		新入会生機指導	<ul style="list-style-type: none"> 新入生が上級生の援助を受けながら、自分で机の出し入れができるように指導することで学童クラブの生活づくりや当番活動での役割を果たすことができた。
	基本的生活習慣の確立	朝の会 昼の会	<ul style="list-style-type: none"> 学童クラブの流れを伝えたことで、見通しを持って過ごせる子どもたちが増えた。また、午前中は午前中のことのみ伝え、午後は午後からのことを伝えて、子どもたちが覚えやすいように工夫できた。 見通しを持っていない子どもが多いので、掲示により、目で見て分かるようにしたり、簡潔に伝える工夫を今後もしていく。
		お腹休め	<ul style="list-style-type: none"> 学校長期休業中の昼食後は自分で選んだ遊びや本読み等をひとりで静かに過ごす時間を作ることで、おなかを休めることができた。
		お帰りの会	<ul style="list-style-type: none"> 今後の予定や注意事項を伝えたことで、見通しを持ったり、気を付けようと思う子どもたちが増えた。 集中が続かない子どもたちが多いので、子どもにとって分かりやすい言葉で、短く伝える工夫が必要。
		おやつを提供	<ul style="list-style-type: none"> おやつを実施したことで、夕食時間の遅くなる子どもたちや、日中の活動エネルギーを必要とする子どもたちに、補食の役割を果たすことができた。
		当番活動	<ul style="list-style-type: none"> おやつで当番活動を行い、各子どもたちが役割を持ち、準備や配膳、片付けを行う。また、1年を通してスムーズに行えるようになり、おやつにかかる時間が短くなって、自由に遊べる時間が増えた。
		交通安全教室	<ul style="list-style-type: none"> 交通ルールや行き帰りの安全確保のために大切なことを、図や写真を用いながら、下鴨警察署の方から話を聞くことができた。 交通安全に関するDVDを見て、楽しみながら学習することができた。
	社会生活技術の獲得	防犯教室	<ul style="list-style-type: none"> 自分の身を守るために防犯ブザー・大きな声を出す・笛を鳴らすことを実践してみたり、写真を取られたと思ったら職員に、いつどこで・誰と・何をしていたかを伝えるなど事故や犯罪に巻き込まれないための要点をDVD鑑賞もまじえて、防犯に対する意識を高めることができた。
		避難訓練	<ul style="list-style-type: none"> 地震・火災・水害を想定して行ったことで、自分の身を守る方法や避難時に気をつける行動の要点などを学習し、災害に対する意識を高めることができた。
	生活体験の拡大	新入生歓迎の取組	<ul style="list-style-type: none"> 班紹介や3年生から有志を募り、遊びの発表やクラブ紹介などを行うことで、新入生を歓迎しようという雰囲気づくりができた。 小学校の運動場を借りて、みんな遊びをすることで子ども同士の関わりを増やし、交流することができた。
		お弁当いらないデー	<ul style="list-style-type: none"> 材料の買い出しから調理まで3年生が担うことで役割を發揮することができ、新しい生活体験になった。 調理段階から保護者の協力もあり、温かい手作りメニューを提供でき、子どもたちも喜んで楽しい時間を共有することができた。 小学校長期休業中に毎日お弁当を用意している保護者の負担軽減に貢献することができた。
おかいものごっこ		<ul style="list-style-type: none"> 学童クラブ児童だけで実施することにより、新1年生や初めて当番をする2年生への援助ができ、全体の流れなど確認することができた。 	
お誕生日カード渡し		<ul style="list-style-type: none"> 学童クラブのメンバーの成長を、お誕生日カードを渡したり、拍手をしてお祝いすることができた。 今後もカード渡しの取組として実施することにより、みんなでお祝いする気持ちもてるような工夫や雰囲気づくりをしていく。 	

遊びの導入	<ul style="list-style-type: none"> ・1年生に向けて、マンカラ、コマ、かまぼこ落としに取り組むきっかけを作り、遊びの選択肢を増やせるよう面白さを伝えられた。 ・クラスごとに分かれて実施することで集中して話を聞けたり、遊び体験がスムーズにできるように工夫できた。かまぼこおとしでは自分だけのオリジナルの板を作ることで日常から遊ぶ子どもも増やすことができた。今後も遊びに応じて興味を持たせられるような導入の仕方を検討していく。
左京東山児童館学童保育所まつり	<ul style="list-style-type: none"> ・学区外まで歩いてのおでかけだったが、大きなトラブルなく、目的地に着くことができた。 ・左京・東山児童館学童保育所まつりに参加し、普段体験できない遊びを体験することができた。 ・ステージ発表では2年生以上の有志の児童が普段から頑張っているけん玉を披露する機会・経験を持つことができた。
けん玉チャレンジ月間	<ul style="list-style-type: none"> ・1年生を対象に簡単に楽しめる遊びからステップアップしながら継続的に取り組むことで、けん玉に親しみを持って日常の遊びに定着させることで夏休みからの検定やもしかめ練習につなげることができた。
けん玉練習（学校長期休業中）	<ul style="list-style-type: none"> ・3年生からけん玉リーダーズを募集し、自分たちで進行、練習曲を決めることで子どもたちが主体になってけん玉練習をすることができた。 ・学校長期休業中を生かし、継続的に取り組むことで、検定やもしかめ記録会で自信をもつ子どもも増え、行事での発表につなげることができた。
夏休み朝のお散歩（下鴨神社）	<ul style="list-style-type: none"> ・暑くならない朝の時間にクラスごとで下鴨神社まで散歩することで、子どもたちは気分転換にもなり、自然に触れて楽しむことができた。
班替え	<ul style="list-style-type: none"> ・班替えを行ったことで、普段の遊びでは交流がない子ども同士のつながりを作るきっかけにできた。 ・新しい班を事前に掲示したことで、班発表当日に大きな混乱はなく、それぞれ新しい班の場所に座ることができた。
たかのまつり	<ul style="list-style-type: none"> ・ステージ発表では「やるかやらないか」から子どもたちの意見を聞き、「けん玉」に決まってからも3年生を中心に発表内容について話しあうことで子ども主体ですすめることができた。運動会で踊ったダンスを取り入れることで、自分も発表をしたいと思う子どもが徐々に増え、普段あまり前に立たない子どもも参加することができた。 ・まつり横断幕づくりに子どもたちが関わることで、発表しない子どもへも、まつりに向けてのイメージづくりをおこなうことができた。 ・3年生の中には実行委員になって遊びのコーナーに準備から参加することで役割を發揮している子もいたが、今後もまつりの中で学童クラブとして子どもが主体になった部分を作れるようにしていきたい。
左京デイサービスセンターとの交流	<ul style="list-style-type: none"> ・デイサービスのレクリエーションの時間に子どもたちが出向いてハンドベルの発表をおこなう。発表内容は参加したい子どもたち自身で決め、当日に向けて分かれて練習するようにし、子どもたちの主体性を引き出すことができた。1年生も参加し、来年度へのイメージづけができた。デイサービスの利用者と子どもたちが楽しく交流でき、今後も続けていきたい。
大掃除	<ul style="list-style-type: none"> ・1年の節目として、自分たちが使った部屋やおもちゃを掃除することができた。 ・掃除を進めていく内に、子どもたち自身がさらに別の場所も掃除しようと、頑張って取り組んでいた。 ・事前に子どもたちが集まり、そうじ担当場所を決めておくことで、大掃除の時間になったらスムーズに取り組み始めることができた。 ・各場所の掃除項目にチェックをいれるようにし、子ども自身がやることを把握できるように工夫できた。
マンカラチャレンジ週間	<ul style="list-style-type: none"> ・マンカラ大会に向けてルールの徹底をはかりながら、普段は遊ばない相手との対戦を通じて交流を広げ大会への意識づけをおこなえた。
フードロス学習会	<ul style="list-style-type: none"> ・学生ボランティアの協力を得てパネルシアターを通じてフードロスについて学ぶことができた。
子どもの居場所を考えるワークショップ	<ul style="list-style-type: none"> ・3年生から有志を募集して参加することができた。他の児童館の子どもたちとも交流でき、自分の意見を発表する体験をすることができた。
特殊詐欺メッセージカードづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・下鴨警察署からの依頼により、保護者や祖父母へのメッセージづくりを通じて特殊詐欺について学ぶことができた。
2年生会議	<ul style="list-style-type: none"> ・全員が一回はおかいものごっこでの実行委員を経験するよう分担することで3年生になった時にスムーズに関われるようにした。 ・次年度3年生になるにあたり、心構えを考えてみんなで共有するとともに、職員からも3年生になって頑張ってほしいことを伝えた。 ・4月の新1年生歓迎週間で発表する内容を考えたりする中で進級への自覚を持たせることができた。 ・今後も年間を通して定期的実施していきたい。

		3年生会議	<ul style="list-style-type: none"> ・お別れお楽しみ会に向けて、集団遊びの内容や準備をみんなで進めることができました。 ・少人数に分かれて話し合いを進めたことで、様々な意見を出しつつ、お互いで共有できたことで議論が進んだ。 ・集中できていない子ども、当日出席できなかった子どもへの個別対応など、みんなで話し合える工夫やフォローに取り組むようにした。 ・今後も年間を通して定期的実施していきたい。
		お別れ楽しみ会	<ul style="list-style-type: none"> ・3年生が主体となって遊び内容を考え、自分たちで準備した。当日は3年生が説明し、子どもたちが参加する遊びを選び、前後半入れ替え制でおこない、3年生が進行するなど役割を發揮することができた。 ・参加した児童も楽しむことができ、普段とは違った子ども同士が交流する機会にもなった。 ・1、2年生にとっては3年生の活躍を見ることができ、自分たちもやってみようと思えることで、今後につなげることができた。
子育て支援機能	子育てに必要な情報の提供と交換	個人懇談	<ul style="list-style-type: none"> ・新入生を対象に行い、学校・家庭での様子、子育ての悩み等を知ることができた。 ・学童クラブでの様子を伝えたことで、学校・家庭等との違いを共有することができた。
		保護者懇談会	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの様子や状況、小学校長期休業中の学童クラブの生活・行事予定を保護者へ知らせることができた。 ・開催時間を午前と午後に分けて実施し、欠席者にも個別日程を合わせることで多くの参加を促すことができた。
		子育て相談	<ul style="list-style-type: none"> ・児童館側で心配していること、保護者が悩んでいることを共有したことで、その子どもへの対応に生かすことができた。
		学童クラブだより発行	<ul style="list-style-type: none"> ・学童クラブだよりを発行して、保護者へ学童クラブの行事・取組、子どもの様子などを伝えることができた。 ・今年度よりデータ（PDF）で配布することにより、印刷や名前押しの必要がなく効率化することができた。
		お誕生日カード・メッセージの依頼	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者から成長を喜ぶメッセージを集めて、子どもたち一人ひとりへ渡して伝えることができた。
		介助者との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的に介助者と話しを行ったことで、子どもへの支援に役立てることができた。 ・介助者ミーティングを行ったことで、介助者の思いを聞き、連携を強める機会となった。
	子育ての仲間づくり	小学校との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて小学校と情報交換・連携したことで、子どもの支援につなげることができた。
		養徳小学校との懇談	<ul style="list-style-type: none"> ・児童館の様子を伝えるとともに、小学校での様子を聞いたことで、情報交換・共有ができた。
		高野保育園との懇談	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度登録の新1年生について、子どもの情報共有を図ることができた。 ・その他の保育園と懇談ができていない。子どもの情報共有の許可を保護者に確認しながら、他の保育園とも懇談を行い、新1年生への支援につなげたい。
		ICTの活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ICTを活用して出席状況の確認や保護者との連絡、情報伝達と共有を図ることができた。
		親子交流・保護者交流企画	<ul style="list-style-type: none"> ・新年度には親子で学童クラブでの遊びなどを体験したり、保護者の気になることを共有、情報交換することで交流をはかることができた。また保護者会と連携するにあたり、必要な事柄と一緒に検討し、定期的実施することができた。
	子育てを支えるネットワーク形成	令和7年度学童クラブ登録申請説明会	<ul style="list-style-type: none"> ・記入例をスライドで示して説明したことで、学童クラブ登録申請書類について、理解を促すことができた。
		令和7年度学童クラブ入会説明会	<ul style="list-style-type: none"> ・入会する家庭に対して、学童クラブの機能や1日の流れ、昨年度との変更点等を伝えることができた。
途中入会への対応		<ul style="list-style-type: none"> ・途中入会の家庭に対して、学童クラブの機能や1日の流れ等を伝えることができた。 	

